

令和6年(2024 年)度を迎えるにあたって

校長 野村 健一郎

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。在校生のみなさん、進級おめでとうございます。

生徒のみなさん、保護者・地域のみなさま、今年度も、よろしくお願い申し上げます。

本校では、昨年度に引き続き、「自分に負けるな、努めよ、支え合う」のスローガンのもと、「夢や希望をもち、たくましく生きる力をもつ生徒を育む」ために、新たに以下の4つの項目を今年度の重点課題に掲げ、教育活動を進めてまいります。

1、だれもが安心、安全に過ごせる学校づくり

学校全体で一人ひとりの生徒を見守り支えるとともに、安全に対する意識を高めて、すべての生徒が安心、安全に学校生活を送ることができる、人権意識の高い学校づくりを目指します。

2、すべての生徒がわかる授業づくり

生徒にとって学校生活の中心であり、教員にとっても職務の核となる授業を大切に、「すべての生徒がわかる授業づくり」に努めていきます。授業がわかることで、すべての生徒が安心感や充実感を持ち、自分たちの学級や学校をさらに良くしていきたいという思いを抱くことにつながっていきます。

3、小学校と中学校の連携を軸にした生徒の育成

小学校で積み上げてきたものを中学校で深めて発展させるために、小中の連携を図りながら、生徒の成長を支えていきます。また、児童生徒の交流を活性化するとともに、教職員も小中での合同研修や授業研究、授業参観などを行い、校区全体の授業力、指導力の向上を目指していきます。

4、教育活動の充実を目指しての業務改善

すべての教職員が、生徒と向き合える時間を増やし、授業力や指導力を向上させるための準備や研修を十分に行えるようにするために、業務の合理化を進めていきます。また、生徒一人ひとりの成長を多くの教職員で支えるために、情報共有や意見交換などが活発にできるような環境づくりに取り組みます。

以上の重点課題を達成するために、さまざまな具体的な取り組みを行っていくことで、これまで五中が築き上げてきたものをさらに発展させ、より良い学校を作ってまいります。

さて、本日、第42回入学式ならびに1学期始業式を執り行いました。1年生4学級164名、2年生4学級142名、3年生4学級151名、支援学級6学級、教職員58名でのスタートとなります。生徒たちの様子からは、新学年に懸ける強い意気込みと希望を感じることができました。こうした生徒たちの思いに応え、それぞれの成長につなげていけるように、教職員一同が力と知恵をふり絞ってまいります。

保護者、地域のみなさまにおかれましても、本校教育活動のより一層の充実に向けて、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。